

ASIA PACIFIC  
FOUNDATION  
OF CANADA

FONDATION  
ASIE PACIFIQUE  
DU CANADA

# 太平洋・北極地域における先住民の 気候と貿易に関する会議(IMPACT)

日本：東京、北海道、大阪







協賛団体:

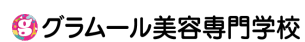
# Canada



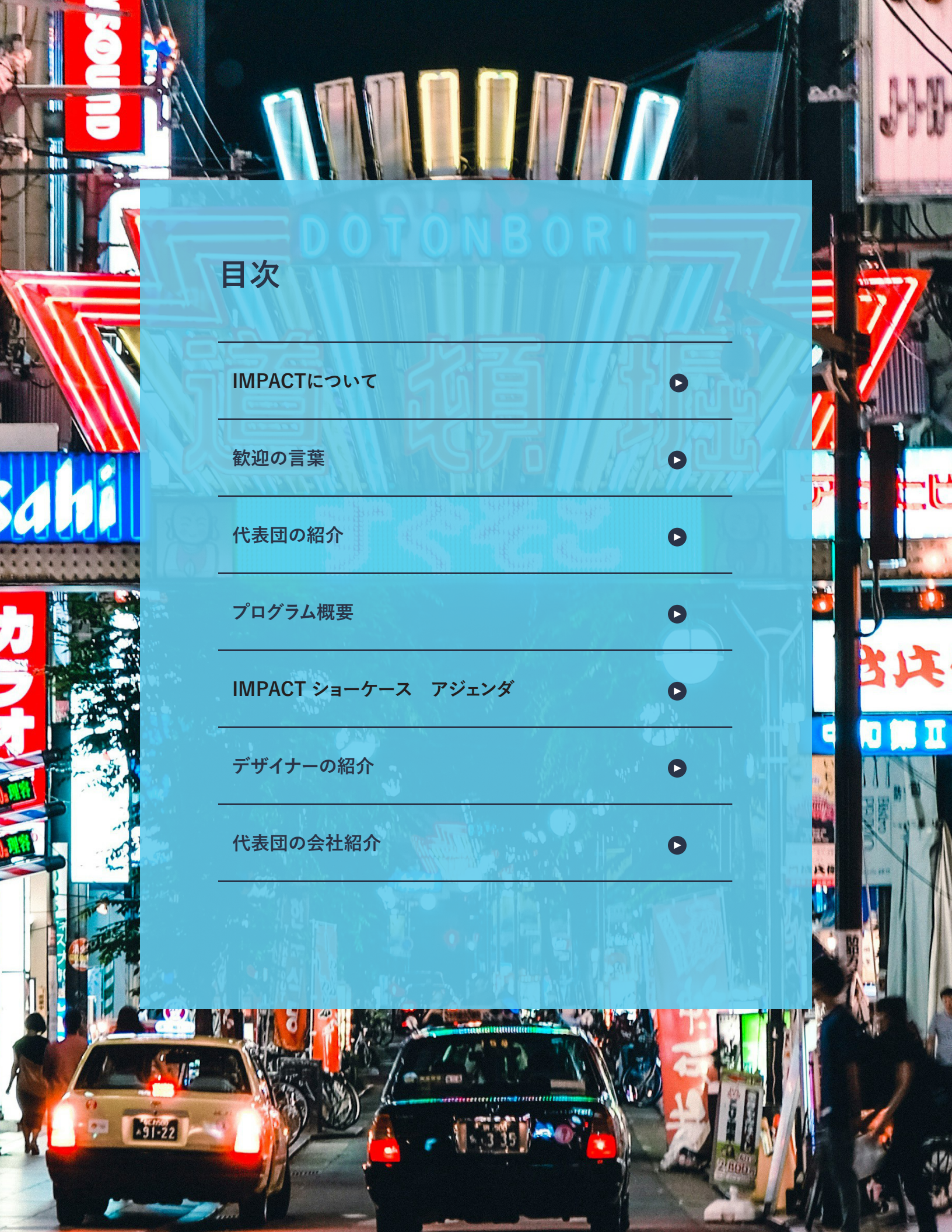
オフィシャルエアラインパートナー



協力団体:







## 目次

---

IMPACTについて



---

歓迎の言葉



---

代表団の紹介



---

プログラム概要



---

IMPACT ショーケース アジェンダ



---

デザイナーの紹介



---

代表団の会社紹介





# 太平洋および北極の気候と貿易に関する先住民会議について

カナダ・アジア太平洋財団 (APFカナダ) は、公的機関と民間企業から多大なご支援をいただき、日本で開催される大阪・関西万博において、2025年8月4日から8日の5日間、「太平洋と北極の気候と貿易に関する先住民会議 (IMPACT)」を開催いたします。

この取り組みは、APFカナダが主催する「2019年～2026年アジア女性ビジネスミッションシリーズ」の一環として、カナダ、オーストラリア、アラスカ、日本、ニュージーランド、台湾の6つの太平洋および北極を居住区域とする先住民族と連携し、次の事柄を目的とするものです。

- 先住民の権利と文化を尊重する持続可能な貿易の手法を促進すること
- 気候変動の緩和に関する伝統的な知識と経験の交換を促進すること
- 気候変動への適応力を強化するための新たな協働戦略を策定すること

IMPACTは、貿易と気候変動との接点を重視し、移り変わるグローバルな課題に直面する状況の中で、先住民族が自らの生業、文化、環境を守る力を養うことを目的としています。

IMPACTは、大阪・関西万博で約1週間にわたって行われます。開催中は、先住民の伝統衣装のデザインやその他の芸術作品の文化展示会も催されます。また、北海道と東京にも訪問する予定があり、文化交流や企業間 (B2B) のビジネスミーティングを通じて、ジェンダー包摂的な貿易の促進、中小企業 (SME) の支援、カナダと日本の企業間の国際的なパートナーシップの活性化を図ります。



# 歓迎の言葉





## レッチー・ヴァルデス

女性・ジェンダー平等大臣兼国務大臣 (中小企業・観光担当)

女性・ジェンダー平等大臣兼国務大臣 (中小企業・観光担当) として、今年で9回目を迎え

るカナダ・アジア太平洋財団 (APFカナダ) 主催の女性ビジネスミッション、2025年大阪・関西万博及び太平洋および北極の気候と貿易に関する先住民会議に参加されるすべての参加者の皆さまにお祝い申し上げます。

APFカナダは、女性ビジネスミッションや政策対話、さまざまなプログラムを通じて、先住民の女性を含むカナダの女性たちが事業を成長させ、国際市場へ進出し、ネットワークを築き、インド太平洋地域全体で戦略的なパートナーシップを形成するのを支援してきました。



カナダでは、先住民が過半数を所有する企業のうち30.4%が先住民女性による経営です。大阪・関西万博への参加は、こうした女性起業家としての重要な役割を際立たせるとともに、国際的な舞台で才能を発揮する貴重な機会となります。本ミッションは、持続可能な貿易、気候知識の共有、しなやかな強さを持ったパートナーシップ構築における先住民の存在感を高めるものでもあります。

カナダ連邦政府は、女性起業推進戦略 (WES) エコシステム・ファンドを通じて、APFカナダの重要な活動に500万ドル以上の投資を行ってきました。WESの支援により、APFカナダは女性起業家による起業、事業拡大、新市場進出に必要な資源へのアクセスを増やすことができました。

カナダ政府は全ての女性起業家を全力で応援します。彼女たちは、今回のような貿易ミッションを通じて、より強靱でより包摂的な経済の実現に向けて取り組みを続けています。

ご参加の全ての皆様に心よりお祝い申し上げますと共に、本ミッションが実り多く、多くの人々との結びつきを深め、大きな刺激となりますことをお祈りいたします。



## メッセージ ドーン・マダビー・リーチ

太平洋および北極の気候と貿易に関する先住民会議共同議長  
ワウベテク・ビジネス開発公社統括責任者  
カナダ先住民経済開発委員会委員長

親愛なる仲間たち、会議に参加される皆様、ご来賓の皆様、

太平洋および北極の気候と貿易に関する先住民会議 (IMPACT) に皆様をお迎えできることは、大変光栄なことであり、心より感謝と歓迎の意を表します。カナダ・アジア太平洋財団が主催するこの会議は、カナダだけでなく、オーストラリア、アラスカ、日本、ニュージーランド、台湾の先住民族の指導者、起業家、企画者の意見を力強く発信し、届けることを目的としています。この壮大なプロジェクトを共に導き、大阪・関西万博を通じて先住民女性の優れた能力、創造性、たくましさをも日本、そして世界に広く紹介できることを嬉しく思います。



IMPACTは、ビジネス、文化、政治、貿易の分野における先住民女性のリーダーシップを称え、更なる活躍と発展を促進することを目標としています。カナダではこのような背景の中で目覚ましい進展が見られています。特に、メアリー・シモン閣下がカナダ初の先住民出身の総督として任命されたことや、ミシェル・オボンサウィン氏がカナダ最高裁判所初の先住民出身の判事として就任したことなどが挙げられます。ビジネスにおいても、先住民女性は大きな躍進を遂げています。現在、カナダには50,000以上の先住民が経営する企業があり、国内総生産に対し310億カナダドルを貢献しています。これらの企業は、先住民が経営者ではない企業に比べ、女性や若者が経営している割合が高く、先住民女性や若いリーダーたちが持つ大きな可能性を実証しています。

カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、および台湾 (中華民国) で構成される先住民経済貿易協力協定 (IPETCA) のもと、先住民のビジネスは、事業の成長や国際的な



パートナーとの提携に向けて、より良い環境が整いつつあります。IMPACTの期間中、参加各国、地域の代表者には、この機会を最大限に活用して、経済協力の推進、社会資本の構築、および先住民のグローバル経済への参加を促進するためのベストプラクティスの共有に努めていただきたいと思います。開催中には、円卓会議、企業間マッチング、文化イベントなど、プログラムの一環として予定されているさまざまな催しを実施されます。

最後に、IMPACTの実現にご尽力いただいた、スポンサーやパートナー企業の皆様、大阪・関西万博のカナダ館チーム、在日カナダ大使館、IMPACT参加地域の皆様、カナダ国際女性ネットワーク (CanWIN) 先住民諮問委員会およびカナダ・アジア太平洋財団の皆様に深く感謝申し上げます。

特に、北極圏と太平洋地域から参加された先住民のリーダーの皆様には、心から御礼申し上げます。皆様の先を見据えた未来像とご協力は、この取り組みを実現する上で極めて重要な役割を担っています。先住民の繁栄、イノベーション、リーダーシップ、経済的エンパワーメントに対する皆様のゆるぎない熱意には感銘を受けます。共に過ごす時間を通じて、知識と実践が共有され、そして新たなパートナーシップが生まれることを楽しみにしています。



**山野内勘二**  
**駐カナダ日本国特命全権大使**  
**よりメッセージ**

この度、IMPACTミッションが、大阪・関西万博の機会に日本を訪問されることを非常に嬉しく思います。カナダ・アジア太平洋財団のイニシアティブにより、女性先住民のビジネス起業家やファッション・デザイナーの皆様が、この世界的な変動の時期に日本を訪問されるのです。皆様は、各地域での変革を牽引しておられます。

カナダは大変豊かな自然資源を有する美しい国です。それを守り活かしてきた先住民の皆様の知恵には、持続可能な未来へ向けた無限の可能性が秘められています。先住民女性の起業家や経営者の皆様は、伝統的な知識と革新性を融合させながら、地域社会に根ざしたビジネスを展開しています。その力は、包摂的かつ力強い経済成長の鍵を握っています。

中小企業の発展は、地域経済の土台です。多様な視点を持つ女性たちの活躍は、より公正で持続可能なビジネス社会を築く原動力となっています。

このミッションを通じて、日本とカナダの間に更なる対話が生まれ、両国間の協力が深まることを心より願っています。そして両国がこれまで以上に緊密に、共により良い未来に向かって歩んでいけることを確信しています。



## カナダ・アジア太平洋財団の太平洋および北極の気候と貿易に関する先住民会議(IMPACT)の日本ミッション代表団の皆さまへ、イアン・G・マッケイ大使からのご挨拶

先住民女性のビジネスネットワークの構築と人的交流に重点を置いた、太平洋および北極の気候と貿易に関する先住民会議(IMPACT)の代表団の皆様の日本訪問を心より歓迎いたします。本ミッションの開催にご尽力されたカナダ・アジア太平洋財団に感謝申し上げます。

カナダのアジア太平洋財団は2019年4月及び2022年12月、カナダの女性活躍を主題としたビジネスミッションを日本へ派遣し大成功を収め、市場における女性起業家の大きな可能性を実証しました。日本は世界第4位の経済大国であり、カナダにとって第5位の貿易相手国であり、アジアからの対カナダ直接投資の最大の供給国です。



世界はインフレの加速、サプライチェーンの混乱、貿易パターンの変化に直面する激動の時代にありますが、1億2500万人の人口を有する日本市場は、カナダ企業にとって非常に魅力的な市場です。カナダと日本が主要経済国として参加する環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定(CPTPP)の施行は、インド太平洋地域への輸出を検討するカナダ企業にとって新たな可能性を開くものです。

カナダと日本の経済関係がますます強化される中において、先住民の女性ビジネスリーダーたちは、成長と繁栄、そして人と人とのつながりの促進において重要な役割を果たしています。国際貿易による恩恵は、社会のあらゆる層の参加を促す包摂的で多様性のあるアプローチを通じてこそ、最大限に発揮されると私は確信しています。トレードコミッショナー・サービスは、すべてのカナダ人起業家が世界市場へと展開していく取り組みを、全力で支援します。

同様に、2025年大阪・関西万博のカナダ館での文化プログラムに代表団の皆さまが参加される機会を得ましたことを大変嬉しく思います。この万博は、創造と革新を通じて世界をひとつにつなげる、かけがえのない機会です。

北海道、東京、大阪でのプログラムの多様な要素を最大限に活用し、日本文化に深く触れ、新たなビジネスのつながりを築き、長く続く関係性を育んでいただければと思います。皆さまが日本で達成される成果やご活躍のお話を伺えるのを、心より楽しみにしております。

IMPACTミッションの成功をお祈りいたします。



## メッセージ

### ジェフ・ナンキヴェル

カナダ・アジア太平洋財団会長兼CEO

カナダ・アジア太平洋財団 (APFカナダ) を代表し、太平洋と北極の気候と貿易に関する先住民会議 (IMPACT) にご参加の皆様を心から歓迎いたします。本会議は、大阪・関西万博において開催され、東京と北海道でも関連プログラムが実施されます。このミッションは当財団の中央カナダ事務所副所長であるクリスティン・ナカムラ氏が率いており、カナダ政府およびその他関係者のご支援を受けて開催されます。私はこのミッションが大成功を収めることを確信しております。



IMPACTは、太平洋および北極圏の6つの地域 (カナダ、オーストラリア、アラスカ、日本、ニュージーランド、台湾) の先住民コミュニティを連携させることで、先住民女性たちが世界にもたらす知識、イノベーション、スキルに焦点を当てることを目的としています。このミッションを通じて、APFカナダおよびそのパートナーは、先住民の権利と文化を尊重する貿易の多様化と持続可能な貿易実践を促進することを目指しています。この独自の取り組みは、気候変動の緩和に関する伝統的な知識や経験の共有、そしてこのグローバルな脅威に対するレジリエンスを強化するための新たな協働戦略の開発を支援する貴重な機会となります。

本ミッションは、第9回目のアジア女性ビジネスミッションシリーズになります。APFカナダは、2019年に女性限定ビジネスミッションを初めて開催した日本にまた戻ってこられたことを大変嬉しく思っています。過去6年間で、当財団はインド太平洋地域における11の市場へのアクセスを支援し、290人の女性およびジェンダー・ダイバーシティを持つビジネスリーダーと起業家をサポートしてきました。また、当財団の参加者とアジアの企業関係者との間で973件の企業間マッチングをアレンジし、推定3400万カナダドル相当の68件のビジネス契約が成立しました。

日本はカナダにとって重要な貿易パートナーであり、中小企業にとって多大なビジネス

スチャンスを提供しています。2023年には、日本はカナダとの二国間貿易において第4位の貿易パートナーとなり、貿易総額は365億カナダドルに達しました。両国は開放的な経済と堅牢な民主主義を共有し、インド太平洋地域における平和と繁栄の維持に尽力しています。さらに、環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定 (CPTPP) の加盟国として、カナダと日本は二国間貿易障壁の削減と、包括的で開放的なルールに基づく貿易の保護に努めています。

IMPACTは、カナダが先住民族主導の国際協力にコミットする一環として、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、および台湾が加盟する先住民族経済貿易協定 (IPETCA) を基盤構造としています。このミッションは、日本とアラスカとの連携を拡大し、文化交流の促進、対話と協力を強化し、包摂的で持続可能な貿易を推進することを目的としています。

本ミッションの実現に向けて多くの公的機関および民間企業のパートナーの皆様からご支援とご協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。このような意欲的で力強いプロジェクトはまさにチームワークの賜物です。このミッションの成功を心より願っております。





# 議事日程

最新の詳細 ▶



# 代表団の紹介





ミッション共  
同議長



**クリスティーン・ナカムラ**

カナダ・アジア太平洋財団 セント  
ラルカナダ バイスプレジデント



**ドーン・マダビー・リーチ**

ワウベテク・  
ビジネス開発公社 統括責任者



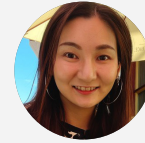
**アマンダ・ヒーリー**

マネージング・ディレクター  
兼デザイナー  
カーリキン



**エイプリル・アレン**

創業者兼デザイナー  
スティッチト・バイ・エイブ



**山田あゆみ**

日本貿易振興機構 (JETRO) ト  
ロント事務所 ディレクター



**ボビー・ラセツト**

創業者兼CEO  
バーチャル・グルズ



**ジーナ・ナガノ**

共同オーナー兼社長  
Tr'och'ek Energy (ティーロチェ  
ク・エナジー)



**ジェン・ハーパー**

創業者兼最高経営責任者  
チークボーン・ビューティー



**ワイス貴代**

エア・カナダ アジア・太平洋  
地区統括支社長



**レスリー・ハンプトン**

創業者兼デザイナー  
レスリー・ハンプトン



**パットウック・グレン**

北極スローブコミュニティ財  
団 執行役員



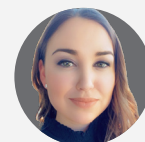
**貝沢珠美**

創業者・デザイナー  
TAMA kor DESIGN



**トリシャ・ピチュラ**

共同創業者  
MINI TIPI



**ビクトリア・カクティニグ**

創業者兼デザイナー  
ビクトリアズ・アーケティック・  
ファッション





# デザイナーの紹介





# カーリキン

アマンダ・ヒーリー

マネージング・ディレクター兼デザイナー

<https://kirrikin.com>

KIRRIKIN  
DISCOVER YOURSELF

Kirrikinは、持続可能な手作りの生地に繊細な芸術を施したコレクションを通じて、芸術とファッションの美しさを融合させた作品を発表しています。同ブランドは、シルクやカシミアのストール、シルクのネクタイ、ボウタイ、ポケットチーフなど、洗練された小物を取り揃えています。各アイテムは、先住民の芸術、伝統、文化、そして土地との深い結びつきからインスピレーションを受けた独自のデザインを採用し、そこにオーストラリアのエッセンスを捉え、先住民の芸術の精神と創造性を表現しています。

Kirrikinというブランド名には特別な意味があり、直訳すると「日曜日に着る、とっておきの服」という意味です。この言葉は、1820年代初頭にハンター・バレーで宣教師によって記録された原語の一部であり、ウォンナルア語再生に対する私たちの取り組みの象徴となる言葉です。Kirrikinは、才能あふれる先住民のアーティストを直接発掘し、コレクションを制作してもらうことに誇りを持っています。新興アーティストとその素晴らしい作品に常に目を光らせ、キャンバスから生地にシームレスに展開するデザインを丁寧かつ厳しい目で選んでいます。

先住民認定企業であるKirrikinは、先住民コミュニティの支援に全力を尽くしています。購入いただいた商品の売上の一部は、そのデザインに携わったオーストラリア先住民アーティストに直接還元されます。



# レスリー・ハンプトン

創業者兼デザイナー

レスリー・ハンプトン

<https://lesleyhampton.com/>

LESLEY HAMPTON

Lesley Hamptonは、カナダの先住民族ア  
ニシナアベのアーティスト兼ファッションデ  
ザイナーで、先住民の世界観を通して、ファ  
ッションにおける心の健康と身体の中立  
性に取り組んでいます。Lesleyはテマガミ・  
ファースト・ネーションの一員であり、幼少  
期をカナダの北極圏や大西洋岸、オースト  
ラリア、イングランド、インドネシア、ニュー  
カレドニアなどで過ごし、自身を大人の「  
サードカルチャー・キッズ」と位置づけてい  
ます。

フォーブスの「トロントの30歳以下の30人」  
に選出され、ヴォーグの選ぶ注目すべきカ  
ナダブランド第1位に選ばれたLesleyは、バ  
スケットボールチーム・トロント・ラプターズ  
のキャンペーンを手がけ、ナイキのモデル  
を務め、ホッケーチーム・トロント・メープル  
リーフスのカスタムデザインを制作しまし  
た。また、カナダ版『ドラッグ・レース』のゲスト  
審査員も務めました。

同ブランドは、ミラノ・ファッション・ウィーク  
中の「ホワイト・ミラノ見本市」、ロンドン・フ  
ァッション・ウィーク中の「カナダ人デザイ  
ナーコレクション」、トロント・ファッション・  
ウィーク、および先住民族ファッション・ア  
ートフェスティバルに出展しました。また、リ  
ー・グラッドストーン (『キラーズ・オブ・ザ・  
フラワームーン』)、デベリー・ジャクソン (『  
リザベーション・ドッグス』)、タントー・カー  
ディナル (『ECHO』) などセレブリティのスタ  
イリングも手掛けています。



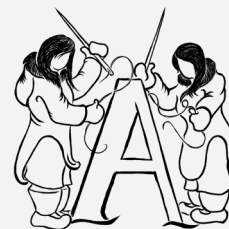


# スティッチト・バイ・エイプリル

エイプリル・アレン

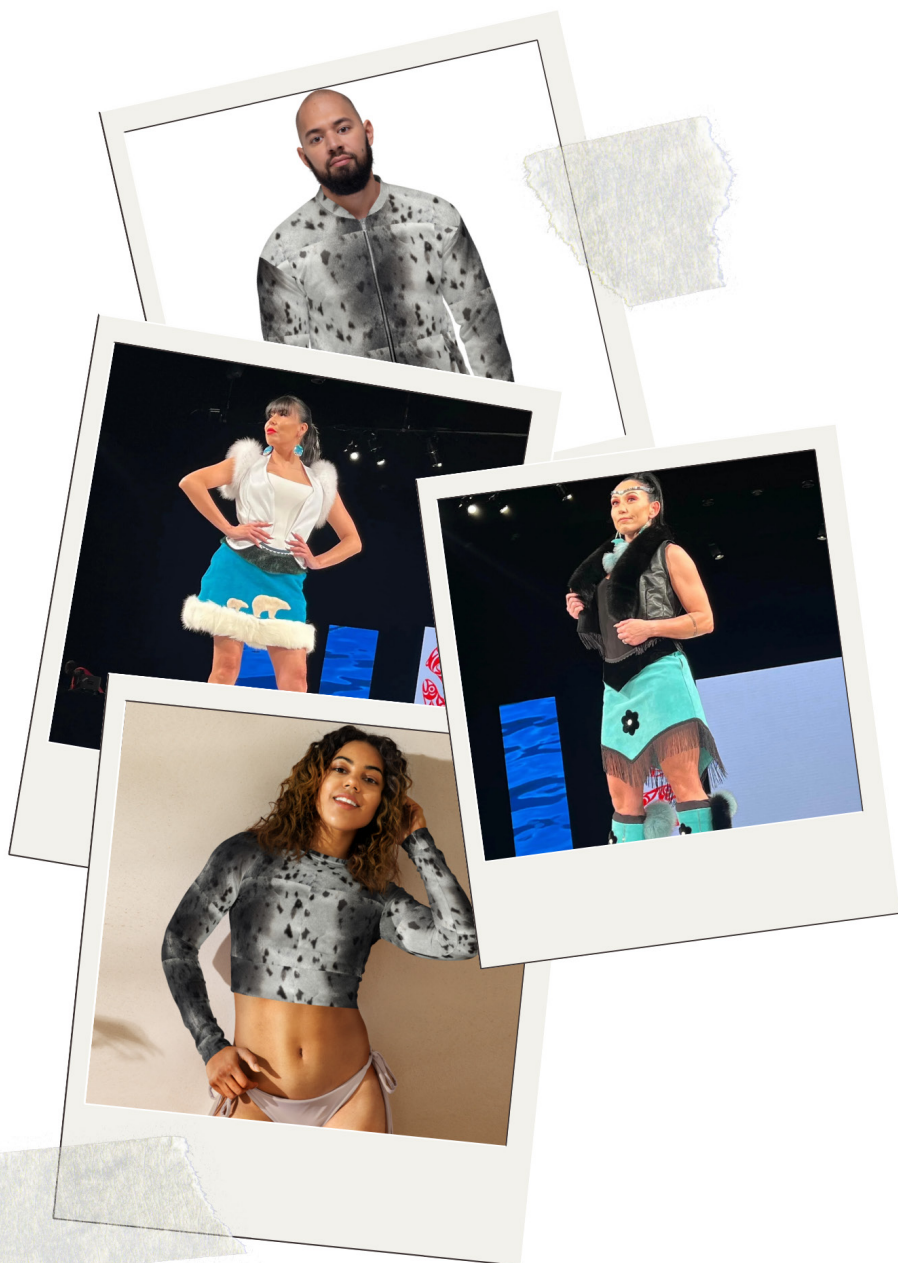
創業者兼デザイナー

<https://www.stitchedbyapril.com/>



Stitched by Aprilは、ファッションブランドの枠を超え、その縫い目一つひとつに物語を縫い込んだブランドです。イヌイト出身のデザイナー、April Allenによって設立され、伝統的な職人の技を尊重しつつ、現代ファッションの限界に挑戦する服を通じて、イヌイトのアイデンティティを称賛しています。それぞれのデザインは、イヌイトの生活を形成し続けてきた土地、水、そして先祖の知恵に対する深い敬意に根ざしています。

Aprilの手掛ける作品は、持続可能性、文化的な物語の伝承、そして啓蒙を融合させたものです。彼女のコレクションには、イヌイトが北極で生き残るために長年使用してきたアザラシの皮、毛皮、革といった素材を、ハイファッションのシルエットに再解釈して創造した作品が数多く含まれています。代表作の「ウォーター・ドレス」は、青いレザーで表現した雨のしずくとチェーンを使用し、先住民コミュニティにおいて清潔な飲料水が緊急に必要であることを表現しています。グローバルなランウェイまたはコミュニティ空間で着用されるかに関わらず、Aprilのデザインは見る人に、しなやかな回復力、誇り、そしてイヌイト文化の永遠の美しさというメッセージを伝えます。



# TAMA kor DESIGN

貝沢珠美

<http://www.tamamikaizawa.com/>

TAMAMI

Tamamiブランドは、アイヌのデザイナー・貝沢珠美によって1997年に設立。伝統的なアイヌのモチーフと現代的な美意識を融合させたデザインが特徴。彼女の作品は、アクセサリ、テキスタイル、衣類（ドレス、スカーフ、伝統的なアイヌの着物）、パブリックアート、照明、グラフィックデザインなど、多岐にわたる。

2008 年洞爺湖サミットにおいて各国首相贈呈用風呂敷作成、2015 年ミラノ万博でのアイヌ文化紹介ステージ演出、2021 年演劇「北緯 43°のリア」舞台衣装デザイン、など、幅広く活躍。作品は札幌駅地下鉄南北線構内「ミナパ」や新千歳空港国際線ラウンジで 常設展示されている。









# 代表団の会社紹介





# Cheekbone Beauty (チークボーン・ビューティー)



創業者兼最高経営責任者

Jenn Harper (ジェン・ハーパー)

<https://www.cheekbonebeauty.com/>

cheekbone

## 会社概要

オンタリオ州セント・キャサリンズに本社を構える Cheekbone Beautyは、クリーン、ヴィーガンかつ持続可能な材料を使用したカラーメイクアイテム(リップスティック、アイシャドウ、チークなど)を販売しています。アニシナアベ族の文化と価値観にルーツを持つ Cheekbone Beautyの製品は原料からパッケージまで、高品質で持続可能かつ動物実験を行わずに製造しています。ヴォーグ、エル、マリ・クレールなど数多のファッション美容誌でも特集され、セフォラやJCペニーなどの大手小売店でも販売されています。

## 日本での展開方針

Cheekbone Beautyは、日本において、販売代理店、製造業者、研究開発パートナーとの提携を目指しています。同ブランドは、クリーンな美容小売業者、エシカルな販売代理店、持続可能性、包括性、透明性を重視するプラットフォームをターゲットとしています。また、先住民、女性起業家、社会的影響支援組織との提携も目指しています。

## 独自の価値の提案

Cheekbone Beautyは、革新と伝統を融合させたメイクアップ・ブランドです。エシカルな製造と、美しく効果的なメイク製品の両方を実現しています。同ブランドは、環境に配慮したパッケージング、原料の透明性へのこだわり、先住民の若者の教育・支援プログラムを通じた社会貢献も重視しています。

## 業種

小売

# MINI TIPI



共同創業者

Trisha Pitura, Co-Founder (トリシャ・ピチュラ)

<https://minitipi.ca/>

MINI TIPI®

## 会社概要

ケベック州ガティノーに本社を置くMINI TIPIは、先住民による本物のデザインを施した高品質のブランケットやアクセサリーを製造しています。ブランケット、ショール、スカーフ、ミトン、バッグを、カナダ全土の80以上の小売店およびオンラインで販売しています。MINI TIPIは、カナダ国内での製造に誇りを持って取り組み、エンカルフかつ持続可能な生産活動を最優先事項としています。

## 日本での展開方針

MINI TIPIは、リサイクル素材やカスタムメイドの織物生地の特化したプレミアムな織物繊維サプライヤーとの連携を目指しています。また、品質、明確な意図や目的を持ったデザイン、文化的な物語伝承を重視する高級小売業者、および市場参入を支援してくれる販売代理店やマーケティング担当者との出会いを希望しています。

## 独自の価値の提案

MINI TIPIは、先住民たちの声を、誠実で敬意に満ちた協働を通じて普及し、テキスタイル業界における文化的な物語伝承に変化をもたらしています。同社の独占的なデザインは、伝統的な教えやコミュニティの知恵を伝え、文化の架け橋となり、より深い理解を推進します。アーティストとの提携、公正なロイヤルティ支払いプログラム、教育的な物語伝承を通じて、MINI TIPIは先住民のしなやかな強さと創造性を称える有意義なつながりを生み出しています。

## 業種

小売



# Tr'ochëk Energy Incorporated



(ティーロチェク・エナジー)

共同オーナー兼社長

Gina Nagano, (ジーナ・ナガノ)



## 会社概要

ユーコン準州ドーソンシティに本社を置くTr'ochëk Energyは、カナダ北部でクリーンな熱と電力を供給することを目的とした、水素製造および流通インフラの開発に注力しています。

## 独自の価値の提案

Tr'ochëk Energyは、カナダ北部地域が抱える固有のエネルギー問題(孤立、インフラの未整備、限られた能力など)に対して、コミュニティ単位で、コミュニティにフォーカスしたソリューションを提供しています。同社は、太陽光発電パネル、バイオマス、水素など、さまざまなエネルギーオプションを活用し、化石燃料や重要鉱物に依存する再生可能エネルギー技術に代わる、精製水のみを利用した信頼性の高いエネルギーソリューションを提供しています。

## 業種

クリーンエネルギー

## 日本での展開方針

Tr'ochëk Energyは、日本における今後の現地化のビジネスチャンスを求めて、企業および政府の関係者との関係構築を目指しています。また、エネルギー業界のリーダー、インフラ開発企業、水素供給業者を含む業界関係者、ならびに潜在的な投資先や研究開発パートナーとの会談も希望しています。

# Virtual Gurus (バーチャル・グルズ)



創業者兼CEO

Bobbie Racette, (ボビー・ラセット)

<https://thevirtualgurus.com/>



## 会社概要

アルバータ州カルガリーに本社を置くVirtual Gurusは、先住民、LGBTQ2S+、有色人種など、社会的に過小評価されている少数派のコミュニティに属する、高度なスキルを持つバーチャル・アシスタントと企業をつなぐ、サービスとしての人材 (TaaS) プラットフォームです。使命とAIを原動力とするVirtual Gurusは、企業規模の拡大を支援するとともに、見過ごされてきた人材に有意義な雇用機会を創出しています。

## 独自の価値の提案

Virtual Gurusは、AI、機械学習および人間の洞察力を組み合わせ、企業に最適なアシスタントをマッチングします。マッチングが完了すると、クライアントはアシスタントのタスクの進捗状況を可視化した分析データにアクセスできるようになります。Virtual Gurusは、双方向コミュニケーションと実用的報告機能により、フィードバックを確実に伝え、最新情報を理解して対応することができます。

## 業種

人事 (HR) テクノロジー、ギグ・エコノミー (インターネットを活用した単発の仕事を受注する働き方)

## 日本での展開方針

Virtual Gurusは、潜在的な代理店、投資家、合併事業パートナーと出会うことを目標としています。また、同社のAIを日本市場に投入するために、現地のAI代理店とも関係構築をしたいと考えています。



